

最高の仲間と一緒に
熱い勝利をつかみに行こう!
新メンバー大募集!

eスポーツで学び
仲間と掴もう
本気の未来

静岡eスポーツクラブ

— EDUCATION FOR ESPORTS —

無料体験実施中!



ESPORTSCLUB | EST.2020

ESPORTS-CLUB.JP

静岡eスポーツクラブ

IT 学習で基礎情報処理知識の資格取得
チームスポーツで社会性やコミュニケーションを習得

EXIST

e スポーツに部活動として取り組むことで、一般的なスポーツと同様に、高い教育的価値を發揮します。
仲間と協力し目標を達成する過程で、チームワークや責任感、思いやりなど、社会で求められる人間性が自然と育まれます。

e スポーツを通じて培う社会性と高い教育的価値

- 教育的な価値**

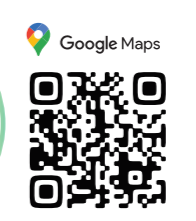
 - チームワークと協調性** チームで役割を分担し支え合う中で、自然と仲間を気遣い、お互いの強みを活かす姿勢が育ちます。
 - コミュニケーション能力** 試合中の作戦共有や振り返りを行う中で、分かりやすく伝える力や相手の意見を受け止める力につき、人との関わり方がスムーズになります。
 - 多様性の理解** 年齢、性別など多様な背景を持つプレイヤーとの交流を通じて、違いを受け入れ、相互理解を深める力が培われます。触れ合い協力することで、お互いを尊重できるようになります。
 - 問題解決力・柔軟な思考** 戦略的判断やトラブル対応を通じ、状況に合わせて考え、乗り越える力がつきます。この柔軟な思考は現実世界の課題にも応用できます。
 - リーダーシップと責任感の習得** チームを引っ張ったり、役割を最後まで遂行することで、「自分の行動が周りに与える影響」を考え、主体的に動ける人物へと成長できます。
 - 健全なスポーツマンシップの形成** 対戦相手や仲間を尊重し、礼儀正しく振る舞うことで、円滑で気持ちのよい関係性を築く方法を身につけます。
 - PDCA サイクルの実践** 計画→実行→振り返り→改善 このサイクルを何度も繰り返すから、自然と論理的に考える習慣がつく!
- 部活動としての価値**

 - 達成感と成長実感** 練習や試合を繰り返すことで、上達を肌で感じられます。その結果、自分自身の成長を喜べるとともに、挑戦や向上心を育む土台になります。
 - 仲間との結束力** 共同の目標（大会出場・勝利）に向かう中で、自然とチームワークが強まります。「みんなで成し遂げる」喜びが、部員同士の絆を深め、日常生活をより豊かにします。
 - 主体性・計画性の向上** 練習スケジュールの工夫や弱点克服の戦略立案など、自分たちで考え行動する機会が増えます。これにより、自ら動く積極性や、時間管理・タスク整理といった計画力が身につきます。
 - 学業とのバランス感覚** 部活と勉強を両立する必要があるため、優先順位付けや集中力アップにつながります。これらは将来、社会人としてのマルチタスク能力にも役立ちます。
 - 外部との交流機会** 他校との交流戦や、地域イベントへの参加を通じて、学校の枠を超えたコミュニケーションや経験が増え、視野や将来の選択肢の幅が広がります。
 - 健全な居場所の提供** 仲間と一緒に楽しく熱中できる環境で、所属意識や居場所感を得られます。

詳しくは 静岡 e スポーツクラブ で検索

esports-club.jp 活動場所 / アクセス
静岡県藤枝市前島 2 丁目 1 番 5 号
※駐車場 1 台ございます。満車時は近隣駐車場をご利用ください。

JR 藤枝 駅から
徒歩 3 分
電車通学 OK



ウェブサイトも合わせてご覧ください。

EXIST

お問合せは LINE 公式アカウントまで (電話: 054-397-1049)

01 ITスキル学習とeスポーツトレーニングを1度の講座で実施

ITスキル学習 専門用語もわかりやすく解説

日本情報処理検定協会の資格は実践的なパソコン技能や情報処理能力を客観的に証明するもので、学校や職場での信頼性が高い資格です。取得することで、情報活用能力の向上や就職・進学時のアピールポイントとなり自己のスキル向上に役立ちます。さらに、デジタル社会に必要な実務スキルを示す基準として広く評価されています。

未来を切りひらくパスポート。
日本情報処理検定協会



eスポーツトレーニング

5人1チームでプレイする、**チーム解決型のオリンピック正式タイトル**を採用しチームで目標を設定し、**問題解決や戦略**を考える中で子どもたちは**社会性・努力・コミュニケーション力**を身につけます。部活動としての真摯な取り組みを通じて**論理的思考やPDCAサイクル**を実践的に習得します。仲間とともに課題に挑み、成功を分かち合うことで、**成長の実感と居場所**を得られます。eスポーツを通じた部活動が、教育の価値を提供します。



※年に数回交流戦やイベントへの参加を予定しています

02 活動時間 / クラス編成

BASIC 通常クラス
全7クラス 定員：各10名

月曜 ①17時～19時
②19時～21時

土曜 ①10時～12時
②13時～15時
③15時～17時
④17時～19時
⑤19時～21時

COMPETITION 上級クラス
全1クラス 定員：5名

木・金 通常練習：18時～20時30分
他平日 自由参加：10時～20時30分

※IT学習は金曜日1時間実施します

03 費用

入会金なし 教材費なし 道具購入なし



BASIC 通常クラス ----- 月額税込 **¥3,300**

COMPETITION 上級クラス ----- 月額税込 **¥5,500**

04 応募方法

※オリエンテーションは月～土10時～21時で受付可能です。



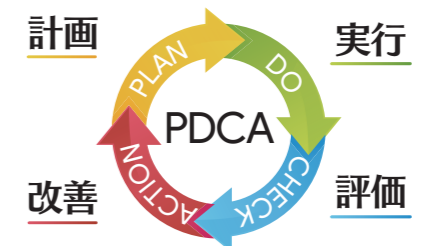
連絡手段にLINE公式アカウントを利用しています。
友達登録をお願い致します。

05 チームで実践する思考プロセス

eスポーツにおいてPDCAサイクルを活用しトレーニングすることで、思考に以下のような変化が生まれます。
論理的思考の習慣化：計画立案や評価・改善を繰り返すことで、課題を体系的に捉え、論理的に解決する力が身につきます。
自己分析能力の向上：リプレイ分析を通して、自身やチームの行動を客観的に評価する力が高まります。
改善意識の定着：常に振り返りを行い、次の行動へ改善を反映する姿勢が習慣化され、継続的に成長するマインドセットが育ちます。
このトレーニングにより、日常や仕事にも応用できる思考力や問題解決力が鍛えられます。

PDCAサイクルとは

計画 (Plan)→実行 (Do)→評価 (Check)→改善 (Act) を繰り返して、効率的に目標達成や問題解決を図る方法です。このプロセスにより、成果を向上させながら継続的に成長できるという大きなメリットがあります。



eスポーツにおける思考プロセスの例

試合前の準備

計画

目的設定 勝利のための戦略を考える (ピック&バンの選択、ロール分担)
課題特定 チームで要改善箇所を明確化 (コミュニケーション、スキル等)

試合中の思考

次の試合でドラゴンを確実に抑える」という目標を立て各プレイヤーの動きや視界の取り方を事前に計画

実行

テストプレイ 計画に基づいて試合やスクリム (練習試合) を実施
仮説検証 実際にプレイしながら作戦の実用性を検証

練習試合やスクリムで計画した動きを実践しドラゴンのタイミングや連携を確認

評価

振り返り リプレイで何が上手くいったかどこが問題だったかを確認
個人とチーム プレイヤーの役割や動きコミュニケーションの質を見直す

試合後のリプレイを分析し「視界確保が遅れた」や「ジャンプの動きが被った」など課題の明確化

改善

戦略の改訂 上手くいかなかった戦術を見直し新しい対策を立てる
練習方法調整 問題に合わせた個別練習やチーム練習を強化

視界の確保役や時間管理を調整し
次回の練習で改善点を意識して取り組む

06 私たちが最も伝えたい大切なメッセージ

私たちが取り組むeスポーツは、ただの娯楽 (ゲーム) ではありません。仲間と声を掛け合い、協力し、目標へ向かって努力する経験が、自然と人間関係の築き方や自己成長を学ばせてくれます。私たちのクラブは、その“eスポーツ”を教育の現場へとつなぐ架け橋であり、礼儀や多様性の尊重、問題解決に取り組む力を身につける貴重な舞台です。将来、社会へと羽ばたくときに頼りになる“生きる力”を、ここで育んでいきたい。それが、私たちが最もお伝えしたいメッセージです。



07 スペシャルコンテンツ



※実際の活動風景を動画に収めました。QRコードを読み込んで、熱狂ぶりをぜひご覧ください。

